

神戸大学ニュースネット NEWS NET

©神戸大学ニュースネット委員会 http://www.std.kobe-u.ac.jp/newsnet/
 関西学生報道連盟共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-21-9-502
 電話06-6307-1315 FAX06-6307-1316 メールnewsnet@std.kobe-u.ac.jp

バイト探しに
この一冊!!

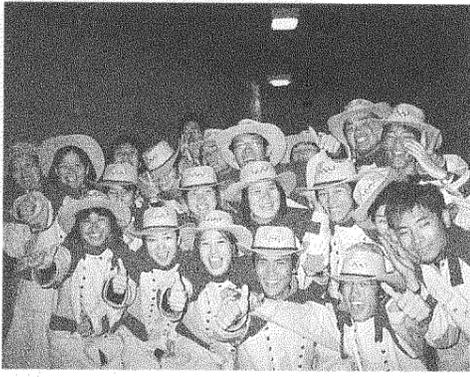
アルバイトの検索データベース
FROM A

毎週の発売 定価200円(税別)

10月号

今月の内容

1面：六甲祭ゲスト決定、吹奏楽部シドニー五輪
 5面：写真特集
 8面：スポーツ秋季大会開幕
 カヌー全日本



開会式後、興奮冷めやらぬ団員たち(写真提供=吹奏楽部)

吹奏楽部

シドニー五輪開会式で演奏 20か国2000人バンド

応援団総務吹奏楽部の部員が九月十五日のシドニー開会式で演奏を行った。

シドニー五輪組織委員会(SOCCO)は二〇〇〇年の大会を記念して世界二十か国二千人をシドニー2000オリンピックバンドとして招致。これを受け、関西学生吹奏楽連盟の百八十四名が出場、神戸大からも十六名が参加した。バンドは日本時間の午後六時二十三分に登場。オリンピックスタジアムを埋め尽くす十一万人の観衆の中、「炎のランナー」などマーチング演奏や選手入場の伴奏をした。

渡豪前の八月三十日に行

六甲祭「cool drive makers」に決定



「cool drive makers」のメンバー(提供写真)

六甲祭のプロコンサートのゲストが「cool drive makers」に決定した。「cool drive makers」はボーカルのネモ、キーボードのダイスケ、ベースのヤマ、ドラムのユウシの四人組。一九九八年八月十日にマキシシングル「アモレゴ」でメジャーデビュー。今年三月一日発売の五枚目のマキシシングル「カララベイビー」がドコモのiモードのCMに使われ、一挙ブレイクした。

プロコンサートは十一月十二日、六甲台メインステージで行われる。午後三時半より配付。

講演会は十一月二日午後二時から六甲台キャンパス二〇二号室で行われる。入場無料。整理券は同日午前十一時半より配付。

学内で結核患者発生

保健管理「集団感染の可能性低い」

今年七月に神戸大の二年生から排菌を伴う結核患者の発生が確認された。結核は排菌段階になって初めて感染の可能性が出てくる。現在のところ同患者の身近にいた「濃厚接触者」から新たな結核患者は発見されておらず、保健管理センターは「集団感染の可能性は低い」と話している。

結核を発病しているか否かは通常レントゲンで「影」が発見されない限りわからず、早期発見のためには定期的な診断を受けることが一番だ。

最近、結核は増加傾向にあり、兵庫は大阪に続いて全国ワースト二位の患者数。神戸大でも毎年のように、無症状の人の中から定期健康診断で排菌を伴わないものの、活動性結核の人が発見されていた。

「影が出てから排菌し始

オリックス始球式イベントに出演

ラクロス部が七月三十日、神戸グリーンスタジアムで行われたオリックススタジアム戦のオープニングイベントに出演。試合開始前にはラクロスのミニゲームが行われた。

神戸大と松蔭女大の選手が二手に分かれての試合。

元・独連邦共和国大統領 ヴァイツェンカー氏名譽博士に

六甲台講堂で講演も

九月二十五日午後三時、神戸六甲台講堂でリヒャルト・フォン・ヴァイツェンカー博士の神戸大学名誉博士称号授与式および同氏の特別講演が行われた。

ドイツ連邦共和国大統領(一九八四から一九九四)を務めた、リヒャルト・フォン・ヴァイツェンカー博士の講演を聴くこと、八百を越える人が六甲台講堂に訪れた。神戸大の教職員、学生以外に各種マスコミ、そして駐大阪ドイツ領事館を通じて、同氏に訪ねる人々も足を運んだ。

【酒井大介】

ワンゲル部員 遺体で発見

大日岳遭難事故

今年三月に立山連峰大日岳で、文部省の登山研修中に行方不明になっていたワンゲル部の溝上国秀さん(文当時二年)が七月十一日、遺体で発見された。

同日、現地の寺で仮葬され、二十日には溝上さんの母校である明星高校の聖堂でお別れ式が行われた。式

神戸大 閑話

ルールの簡単な説明もまじえながら、6on6の形式で行われた。観客は始めははたは進んではいるが、ポツ分野ではかなりの画期的なこと。以前から懇親を深めていた神戸大ラクロス部とオリックスの間で話が持ち上がった。このイベントを企画・運営したオリックス野球クラブの岡村義和さんは「若い人がこうして関わってくれるだけで活気が出る」と話した。

十一月十一日 十二日

六甲祭

十月十日 前夜祭

各種企画等の問い合わせ：078-881-1212 内線2293 (六甲祭実行委員会)

伏流水

九月十四日、十五日。私がかつて望んだ目がいよいよ来



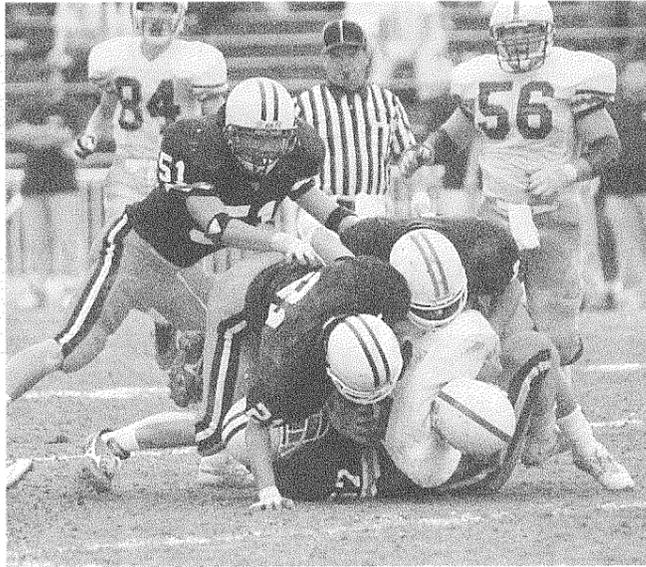
多くの人を前に語りかけるヴァイツェンカーさん(9月25日・六甲台講堂で撮影)山本賢也

九月十一日にオープンする予定だった学生会館書籍部の開店が延期された。十月十日に開店する。

この延期は工事の進行が遅れたことによる。大学内の施設の工事は本来、施設課が受け持っているが、今回は経費を出資する生協側が中心に進めた。工事の過程などについては施設課の了解を得る必要があり、この手続き等が順当にいかず、工事開始の遅延の原因となった。

【清水良樹】

アメフト関西学生リーグ レイバンズ 下剋上なるか

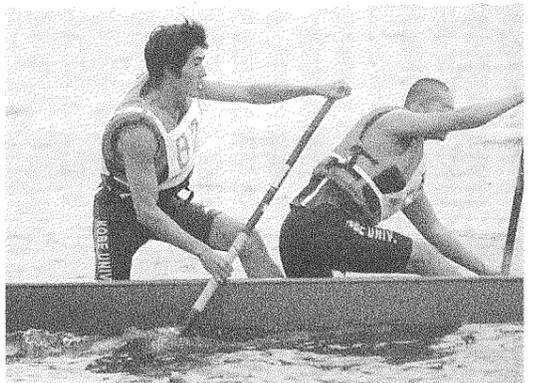


京大の攻撃を防ぐ神戸大ディフェンス(9月16日・西宮球技場で撮影=土橋いつ子)

京大に善戦も…2連敗

関西学生アメフトリーグが九月九日開幕。打倒三強を目標に三ヶ月にわたる長い戦いの幕が開けた。神戸大レイバンズはオプシオンを軸とした攻撃と安定感あるDが持ち味。それにキッカー今里善雄選手

定感のある本来の神戸大の守りが戻り、前半を3-0のリードで折り返した。しかし後半、地方で勝る京大に逆転され、結局3-14で敗れた。



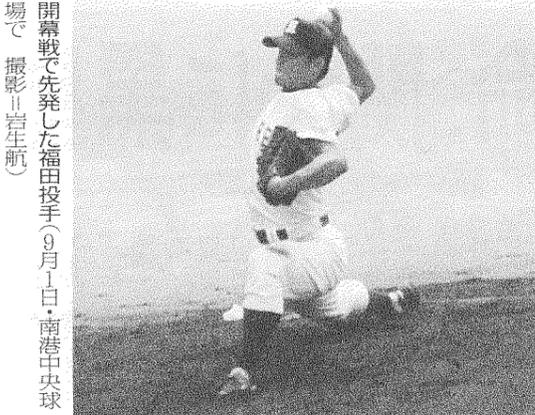
ペア男子10000メートルで7位に入賞した石川・岡田組(9月3日・琵琶湖漕艇場で撮影=藤田典子)

カナディアンで健闘 カヌー 全日本学生選手権

カヌーの大学日本一を決める全日本学生カヌー選手権大会が九月二日、三日、琵琶湖漕艇場で行われた。二日はカナディアン部門で健闘。まず久保田尚徳選手がシングル男子キヌーで二位に入り、新人戦で川崎啓行選手が優勝。そしてフォアキヌーでは王者日体大を破り三位に入った。これで自信が広がったと大畑篤郎主将。

ラクロス「三度目の正直」今年も全国制覇狙う
九月二十四日に行われた関西学生ラクロスの試合で、関西二連覇の神戸大は同大を下し、全勝を守った。

Aクラスへ向け期待 硬式野球 第3戦で勝負



開幕戦で先発した福田投手(9月1日・南港中央球場で撮影=岩生航)

秋季近畿学生野球リーグが九月一日、南港中央球場で開幕した。「最低でもAクラス」を目標に掲げての初戦、奈良大を相手に初回、吉田のスクイズで先制するが、その裏に逆転される。二回の満塁のチャンスを活かせず、先発福田の不調も重なり、1-7で敗れ黒星スタートとなった。

勝つ点を逃した。続く第二節、対戦相手は春季優勝した阪南大。その第一戦を7-5と制すも、第二戦では完封負け。勝負は第三戦へと持ち越されたが雨天順延となった。

サッカー1部昇格へ好発進
春の雪辱誓う
関西学生秋季リーグが九月十日に開幕。神戸大は関西福徳大を5-2で下し、初戦を白星で飾った。

近国体
男子総合で2位
女子は9位
兵教大ほかで八月四日から二十七日まで行われた第三十八回近畿地区国立大学体育大会で、神戸大は男子総合二位、女子総合九位の成績を収めた。

「自分たちのスタイルを貫いていきたい(山口主将)」と迎えた第二戦は九回裏に6-5で逆転勝利。しかし、第三戦はゴールド負けで、第一節を負け越し

【金子孝行】

【茶谷亮】

【岩生航】

●第38回近畿地区国立大学体育大会(8月4-27日・兵教大ほか)

競技名	1位	2位	3位
陸上競技男子	京大	大教大	阪大
陸上競技女子	京大	大教大	和歌山大
水泳男子	京大	大教大	神戸大
水泳女子	大教大	滋賀大	神戸大
硬式野球	神戸大	奈良大	大教大
軟式野球	滋賀大	大教大	阪大
テニス男子	大教大	神戸大	阪大
テニス女子	阪大	京大	大教大
ソフトテニス男子	大外大	和歌山大	京大、阪大
ソフトテニス女子	大外大	滋賀大	兵教大、京大
バスケ男子	神戸大	京大	大教大
バスケ女子	京大	大教大	奈良大
バレー男子	京大	京大	神戸大、奈良大
バレー女子	奈良大	滋賀大	和歌山大、大教大
サッカー	京大	神戸大	大教大
ラグビー	大教大	京大	神戸大、和歌山大
卓球男子	阪大	大教大	神戸大
卓球女子	大教大	神戸大	兵教大
バドミントン男子	大教大	阪大	京大
バドミントン女子	大教大	京大	奈良大
柔道男子	神戸大	京大	京大
剣道男子	神戸大	大教大	京大、阪大
剣道女子	大教大	京大	京大、奈良大
体操競技男子	阪大	大教大	京大
体操競技女子	大教大	京大	和歌山大
ハンド男子	大教大	京大	阪大
ハンド女子	大教大	京大	和歌山大
弓道男子	神戸大	京都工織大	和歌山大
弓道女子	和歌山大	奈良大	大教大、大外大
総合順位男子	大教大	神戸大	阪大
総合順位女子	大教大	京大	奈良大

課題は山積み
タッチフット
関西学生女子タッチフット秋季リーグが九月九日に開催された。神戸大は同大に圧勝し開幕一連勝。だが宿敵聖和と対戦して、課題は山積みしている。

2部で全勝優勝
水球秋季リーグ
水球の関西学生秋季リーグは九月三日に開幕。春期に一部から降格した神戸大は2部で全勝、見事優勝を果たした。

【茶谷亮】

【岩生航】

【茶谷亮】

【岩生航】

【茶谷亮】

【岩生航】

ラグビーの部員に所属している留学生、パイター・ルークさん(経営・3年)



ラグビーの本場、オーストラリアから来たルークさん。彼のプレーは部員に刺激を与え、相手チームの脅威になる。一転、プライベートでは陽気で人懐っこい笑顔を見せる。

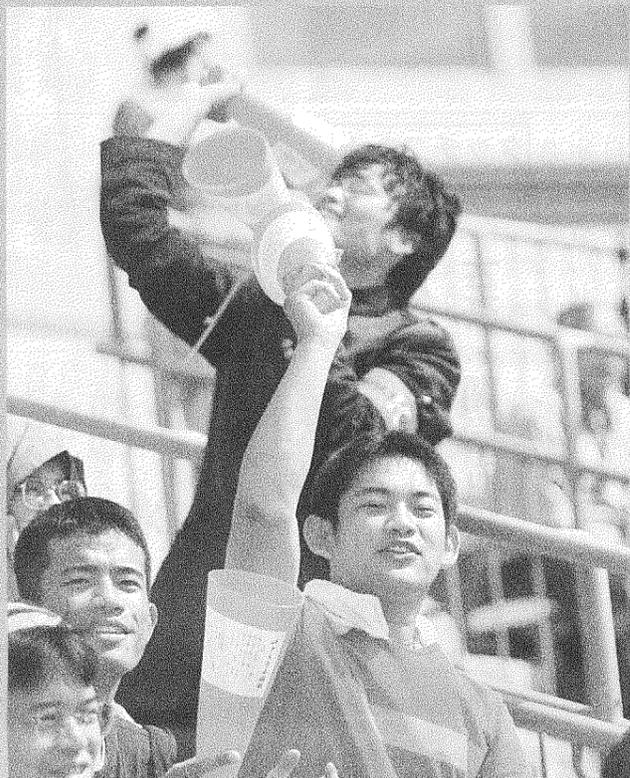
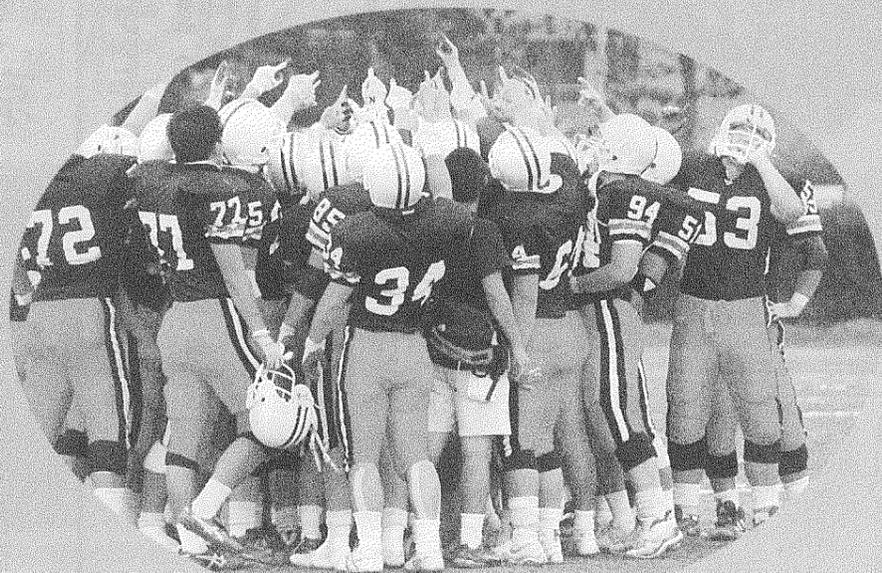
【茶谷亮】

「留學生でクラブに属するのは珍しいですね。大学に行ったらスポーツしたいと思ってた。友達にサークルに入らされたけど、僕はクラブに入りたいと思った。」

「でも勉強とクラブの両立は大変なのは。切替えが大切だと思ってる。クラブの時はクラブ、でも遊ぶ時は思いっきり遊ぶ。そのほうが集中できる。だけど今はこのチームで勝ち続けて、絶対二部リーグに行きたいって常々思ってるよ。」

「まずは一勝一敗を目標にして全対戦相手から勝ち点を。金城太一主将は意気込み。開幕の同大戦は先発・田名部が初回に四失点。生還阻止や併殺など好プレーもあったが、五つの失策がひびいて1-12の大敗となった。しかし続く二回戦では8-7で九回サヨナラ勝ち。思惑通りの「一勝一敗からの勝利」となった。

【茶谷亮】



Halftime



撮影：アメフット＝土橋いつ子／ラクロス＝山本賢也／応援・チアリーダー＝橋本直美